



# 図書館通信 NO.1

新田暁高校図書館発行  
2023.4.28

2、3年生の皆さん、お元気ですか。1年生の皆さん、高校生活は、いかがですか。本校は、生徒は活気があって、先生は生徒思いの良い先生がいっぱいいて、とても楽しい高校ですよ。さらに楽しくなるように、ぜひ、読書をしましょう。本校の図書室にはおもしろい本がいっぱいあるよ。



## 第69回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書 が決まりました！！

### 課題図書紹介



『ラブカは静かに弓を持つ』 安壇美緒 著（集英社）

国内の音楽著作権を管理する組織に勤める橘。命じられ、身分を隠し音楽教室にチェロの受講生として潜入した。教室の演奏が権利侵害にあたり、使用料が必要という主張の証拠を集めるためだ。

しかし、浅葉講師の演奏に心魅かれ、音楽を愛し信頼で結ばれた人々に接するうち、少年期の事件で離れていたチェロへの情熱がよみがえる。一方、自分がやっているスパイ同然の行為に苦悩し始める。橘の心の葛藤と、チェロの音色が響き合う。

『タガヤセ！日本「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます』 白石優生 著（河出書房新社）

農林水産省の公式YouTubeチャンネル「BUZZ MAFF（ばすまふ）」で活動する著者が、最新の農業や農業の未来を軽快に語っていく。

米やイチゴ、和牛の品種改良の秘密、ドローンやロボットを活用したスマート農業、SNSで情報発信し販売まで手がける農家など、興味をそそられる話題が満載。食糧自給率や食品ロスなど日本の農業が抱える課題にも言及している。普段私たちが食べている農畜産物への興味、関心が深まる。

『昆虫の惑星 虫たちは今日も地球を回す』 アンヌ・スヴェルトルップ＝ティエグソン 著（辰巳出版）

ノルウェーの女性昆虫学者による一冊。前半は昆虫の体の仕組みや機能などの生態、後半はヒトと昆虫の関わりがとりあげられる。昆虫の生態から出発し、次第に視野を広げ、最新の知見を交えながら生物多様性の課題へと発展する構成。

著者は、現在昆虫の多様性が危機に直面しており、これは人間にとっても同様に危機であることを述べ、生物多様性の危機に警鐘を鳴らす。昆虫が苦手な人にも新たな視点を提供し、昆虫の生態を知る意義を説く。

※課題図書の紹介文は「学校図書館速報版4月1日号」p20より引用しました。

## 新着図書案内

No.	分類番号	書名	著者・編者・監修者	出版社
1	708	ワシントン・ナショナル・ギャラリー参百景	松岡 将	同時代社
2	334	地図とデータで見る資源の世界ハンドブック	ベルナデット・メレンヌ＝シュマケル	原書房
3	913	栞と嘘の季節	米澤穂信	集英社
4	913	老害の人	内館 牧子	講談社
5	913	赤ずきん、ピノキオ拾って死体と出会う。	青柳 碧人	双葉社
6	913	i n v e r t 2	相沢 沙呼	講談社
7	913	憐憫	島本理生	朝日新聞出版
8	913	特殊清掃人	中山七里	朝日新聞出版
9	913	闇の聖域	佐々木譲	KADOKAWA
10	913	第二開国	藤井 太洋	KADOKAWA
11	913	金環日蝕	阿部 暁子	東京創元社
12	943	野原	ローベルト・ゼーターラー	新潮社
13	312	13歳からの地政学	田中 孝幸	東洋経済新報社
14	811	音読教室	堀井 美香	カンゼン
15	933	真珠湾の冬	ジェイムス・ケストレル	早川書房
16	933	フォワード	ブレイク・クラウチ編	早川書房
17	401	スケール上、下	ジョフリー・ウェスト	早川書房
18	914	おやじネコは縞模様 新装版	群ようこ	文藝春秋